

各位

公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会

第46回理事会の内容につき、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 開催日時 2021年3月10日(水) 午後1時00分～午後2時50分

1. 開催方法 オンライン

1. 理事総数 29名
出席理事数 22名

<出席理事の氏名>

池田弘	新本恭雄	井川幸広	内海良夫	大塚雅一
大山健太郎	小野兼資	神山治貴	塩井保彦	庄司正英
鴫田勝彦	豊田良則	南場智子	貫正義	日比野三吉彦
平沼大二郎	松田修一	三木康弘	吉井信隆	吉原直樹
林書緯	荒木匠			

1. 監事総数 2名
出席監事数 2名

<出席監事の氏名>

佐藤歳二 梅田常和

冒頭、池田会長より開会の挨拶があった。
引き続き荒木専務理事より、現理事総数29名の内、本人出席22名につき理事会成立の過半数15名を上回っており、本会は適法に成立している旨報告があった後、審議に入った。

1. 決議事項

第1号議案 内部規定「特定費用準備金」追加の件

荒木専務理事より、資料①の本年度の収支決算の見込みを踏まえ、公益法人の「計算書類」に係る財務制限を満たさない状況にあり、内閣府の担当官に確認したところ、「特定費用準備金」を活用する方法があるとの回答を受け、資料②に基づき「特定費用準備金」を内部規定に追加したい旨の説明があった。併せて、本件について梅田監事より、補足説明があった。

審議に入り全員異議なく原案通り承認可決した。

第2号議案 2021年度「特定費用準備金」の件

荒木専務理事より、第1号議案の承認を受け、資料③に基づき、具体的な内容について説明があった。なお、公益法人が行う公益目的事業について、収入がその実施に要する適正な、費用をこえてはならないという「公益法人の規定」である収支相償を踏まえると、特定費用準備金の額は400万円になる点であること、活動内容について、1点目は全国フォーラム神奈川大会の開催経費として1年間で100万円、2点目はイベント情報/セミナー動画アーカイブなどのサイト構築費として2年間で300万円である旨の説明があった。

なお、松田理事より、開催経費についての質問があった。

審議に入り全員異議なく原案通り承認可決した。

第3号議案 2021年度 事業計画（案）・収支予算（案）の件

荒木専務理事より、資料④-1に基づき2021年度の事業計画案と資料④-2の2020年度の収支見込を踏まえ、資料④-3の事業予算案について説明があった。

なお、吉井理事より、開催している「Connect!」の今後の開催状況と、三木理事より会員システムの状況について質問があった。

審議に入り、全員異議なく原案通り承認可決した。

第4号議案 JNB新規会員承認の件

荒木専務理事より、資料⑤-1に基づき説明があり、併せて資料⑤-2に基づき会員数の進捗状況についての説明があった。

審議に入り、全員異議なく原案通り承認可決した。

(注) JNBとは、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会の略称

第5号議案 JNB新理事候補選任の件

荒木専務理事より、以下の報告があった。

本年度は理事の改選期ではないが、中部ニュービジネス協議会の会長交代に併せ、理事1名を追加選任する旨、池田会長は、役員候補選出委員会を設置したところ、同委員会は、電磁的方法により審議をして、本年2月12日までに委員が独自に推薦した資料⑥の永井淳氏を理事の資格及び適格性がありとして、役員候補者として

選出する旨の決議をした。

議長は、次回の総会に永井氏を理事候補者として提案することの是非につき、審議を求めた。

審議に入り全員異議なく原案通り承認可決した。

第6号議案 その他

荒木専務理事より、他に決議事項はない旨の説明があり、議長は報告事項に移る旨、説明した。

1. 報告事項

1) アクセラレータプログラムの件

荒木専務理事より、資料⑦-1.2.3に基づき、本件は中部NBCの活動の中で、スタートアップ支援の為の活動一環として「アクセラレータプログラム」として支援活動を行っており、本件について日比野理事よりご提案があり、ご紹介をさせていただきたい旨の説明後、日比野理事より説明があり、了承された。

2) 第17回JNB新事業創出全国フォーラム in 神奈川について

荒木専務理事より、資料⑧に基づき説明があり、開催地の神奈川NBC会長の吉原理事より説明があり、了承された。

3) 代表理事、業務執行理事の業務報告について

資料⑨に基づき、冒頭代表理事から業務報告があり、その後荒木専務理事より、報告があり、了承された。

4) 年間スケジュールについて

荒木専務理事より、資料⑩に基づき説明があり、了承された。

5) その他

追加報告として、2022年度開催の第18回新事業創出全国フォーラム in とちぎについて、開催月を例年の10月から12月にしたいとの、とちぎNBCからの要望を受け、開催地のとちぎNBC会長の林理事より説明があり、了承された。

以上をもって第46回理事会の議案決議及び報告等は終了し、議長は閉会を宣言した。

※詳細に関しましては、事務局にて「議事録」が備え付けられています。